

2020 パロマカップ 東海クラブユースサッカー選手権(U-15) 三重県大会 大会要項

- 趣旨 日本の将来を担うユース年代の少年たちの、サッカー技術向上と健全な心身の育成をはかるとともに、クラブチームの普及と発展を目的とし、連盟第3種加盟登録チームの全てが参加出来る大会として実施する。
- 主催 一般社団法人 三重県サッカー協会
- 主管 三重県クラブユースサッカー連盟(U-15)
- 特別協賛 株式会社 パロマ
- 後援 株式会社 モルテン(予定)

		会 場	
6 期 間 会 場	ブロック予選	2020年 8月 8日(土)	スポーツの杜鈴鹿第3G・伊勢FV(A)
		2020年 8月 9日(日)	スポーツの杜鈴鹿第3G
		2020年 8月 10日(月)	スポーツの杜鈴鹿第3G
		2020年 8月 15日(土)	
		2020年 8月 30日(日)	四日市市中央緑地公園
		2020年 9月 19日(土)	スポーツの杜鈴鹿第3G
	準々決勝	2020年 9月 26日(土)	メイハンフィールド
	準決勝	2020年 10月 17日(土)	四日市市中央緑地公園 Bフィールド
	決勝戦	2020年 10月 18日(日)	四日市市中央緑地公園 Bフィールド

7 出場資格

- ①(公財)日本サッカー協会に、第3種登録し、なお且つ日本クラブユースサッカー連盟に加盟登録したクラブであること。
- ②出場選手は、他のクラブチーム及び中学校サッカー部に二重登録されていない選手であること。
- ③2005年4月2日以降の出生者を対象とする。
- ④出場チームは、11名以上の選手で構成され(公財)日本サッカー協会第3種登録選手であり、なお且つ2005年4月2日から2008年4月1日までの出生者を対象とする。
- ⑤出場チームの同一下部組織第4種(JFAクラブ申請済みクラブ)登録選手に限り、種別変更を(移籍)せず第4種登録選手のままでの出場を認める。但し、同一下部組織第4種登録チームを複数所有しているチームの選手登録は、いずれかの1チームからに限定をするものとする。
また、同じクラブ内の同じ年代の女子登録をしている選手も移籍を行うことなく出場することが出来る。

8 参加申込

- ① 7月13日(月)の開催の代表者会議にて、チーム代表者が参加申込を行うこと。
- ② 大会登録エントリー表は、7月25日(土)までにまでメール送信すること。その後のエントリー変更は原則認めない。

9 その他

- ①優勝・準優勝チームには、2020パロマカップ 東海クラブユースサッカー選手権大会への出場権が与えられる。
- ②準決勝敗退2チームと敗者復活戦上位2チームによる、2020パロマカップ 東海大会への出場枠第3代表・第4代表枠決定戦を行い、勝者2チームが東海大会へ出場する。(第3・4の枠決定は勝者チームによる抽選で決定をする。)
- ③会場利用(車両関係・喫煙等)に関して、注意事項を厳守すること。
- ④保護者等観戦マナーについても、チームで責任をもってしっかり指導を行う。
- ⑤会場美化のため、保護者も含めゴミ類は全てチームで必ず持ち帰ること。

2020 パロマカップ 東海クラブユースサッカー選手権(U-15)三重県大会 大会規程

1 競技方法

① 参加 25チーム(7/1現在)によるトーナメント方式により優勝以下第4位までの順位を決定する。

② 2020年度東海リーグに参戦チームは、三重県大会を免除し東海大会から出場する。(今年度該当チームなし)

③ 2019年度高円宮杯 JFAU-15サッカーリーグ【1部リーグ】優勝チーム TSV1973四日市U-15 をトーナメントシード1とする。

④ 2019年度AGF CUP中学生新人サッカー大会【クラブの部】優勝又は最上位チーム 津ラビドFC をトーナメントシード2とする。

また、同大会の大会結果上位チームより、シード3、シード4とし、それぞれトーナメントに配置する。

クラブ連盟加盟チーム以外のチームが大会結果上位に位置した場合、シード枠を減らすこととする。

⑤ 参加チーム 25チームが、AGFカップの試合順位結果で抽選によりトーナメント枠に配置。

⑥ ルールは、日本サッカー協会発行「サッカー競技規則2019/2020」による。

⑦ 試合時間

・トーナメント1,2回戦は試合時間を60分とし、ハーフタイムのインターバルは原則10分以内とする。

競技時間内に勝敗が決まらない場合は、延長戦は行わずPK方式のより勝敗を決定する。

・決勝トーナメント3回戦以降は試合時間を70分とし、ハーフタイムのインターバルは原則10分以内とする。

競技時間内に勝敗が決まらない場合は、(3分間の休息後)10分の延長戦を行い、なお勝敗が決しない場合はPK方式のより勝敗を決定する。

・WBGT25℃以上を目安に「飲水タイム」、WBGT28℃以上を目安に「Cooling Break」を行う。

⑧ ベスト16で敗退したチームによる敗者復活トーナメントを実施し、上位の2チームと準決勝敗退の2チームによる 東海大会出場3・4枠の決定戦の対戦を行う。

⑨ 警告・退場

・大会期間中、警告累積が2回になった選手は、次の1試合に出場できない。退場を命じられた選手は、原則次の1試合に出場できない。

その後の処置については、日本サッカー協会の懲罰規定に基づき三重県サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定をする。

⑩ 登録

・エントリー表(メンバー表)に選手25名以内、役員・スタッフ5名以内を記載し、大会初日に会場本部に提出する。

・試合毎の登録は、エントリー表に記載された選手の中から先発11名に○、交代要員最大9名に△を付け提出することとし、9名までの交代を認める「自由な交代」は実施しない。

・試合毎の登録後、試合開始までの間に、怪我など特別な理由により登録された先発メンバーが該当試合へ出場することが不可能であると、当該試合責任者(MC・審判)が判断した場合のみメンバー表の内容を変更することが出来る。

・エントリー表(メンバー表)は、試合開始60分前までに会場本部へ2部提出すること。

・試合級は公認5球とし、当該チームより1個ずつ試合球を出すこととする。

⑪ ユニホーム

・正副2枚を用意(GK含)し、ユニホームの前面、背面には大会エントリーに登録された選手固有の番号を付けること。アンダーシャツについては、袖の主たる色または裾の色、アンダーショーツまたはタイツについては、ショーツの主たる色または裾の色とし、チームで統一した色でなければならない。

・ユニホームの色及び選手番号は、大会初日のエントリー以降の変更は認められない。

・ショーツに番号が付いている場合、チームで統一し、シャツと必ず番号が一致すること。

・その他「広告」等詳細については、日本サッカー協会「ユニホーム規程」に則する。

・ユニホームは登録された正副2種類から対戦チームが明確に区別の出来る色彩の組み合わせを両チームで話し合いの上、試合開始60分前のエントリー表提出時にユニホーム色に○を付けて提出する。

・GKが控えを含め退場等の理由により試合続行不能となった場合のフィールド選手によるGK出場の折の背番号については、GKのユニホームを着用することによる不一致が発生しても良いこととする。

⑫ 審判

・参加各チームは、2名の帯同する有資格審判員主審3級以上取得者によって行う。(選手は認めない)

・トーナメントからは、主審割当、副審はチーム帯同審判で行い、準決勝以降は、主審・副審を割当とする。

割当審判は3級以上とし、競技部で事前に決定し通知する。

⑬ その他

・登録エントリー表は、期日までに大会責任者に提出をし、提出後のエントリー変更は認めない。

・顔認識が出来る写真付きの選手証(電子選手証)を所持の上大会に参加をすること。

・登録エントリー表・メンバー表・健康チェック表・選手証の提出確認は、トーナメント1回戦より行う。

・参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、日本サッカー協会の懲罰規定に基づき三重県サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定をする。

・登録選手は、全員傷害保険に加入していること。

・試合は、雨天決行とするが、暴風警報発令等の場合は、第1試合の開始3時間前に決定することを原則とし、各チーム代表に通知する。

・組合せは、7月13日(月)開催の代表者会議にて決定をする。